

令和元年度事務事業評価シート(平成30年度実績)

◎基本情報

事務事業名		NPO法人との協働による図書館運営事業		担当部署	教育委員会 図書館		
総合計画体系				根拠法令計画など	なし		
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり		事業期間	開始	平成	15年度
政策(中項目)	4	生きがいあふれるまちなると				終期	未定
(小項目)		図書館					
施策	2	市民参加の図書館運営の推進					
基本事業	2	市民参加による図書館運営の推進とサービス向上					

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 全市民							
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	多くの市民が参加できる効率的な図書館運営							
事業計画	30年度に何を計画していたか	NPO法人との協働により仮設図書館の運営に努める。移動図書館車を有効利用し、市民へのサービス向上を図る。							
成果目標	事業目標の達成度合	指標名		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	単位
		行事に参加した人数		5,700	5,700	5,800	5,900	6,000	人

◎実施結果(DO)

事業実施内容	30年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	・円滑な図書館業務を行うため、定期的に「鳴門市立図書館運営連絡会」を開催し、教育委員会及び市立図書館とNPO法人との相互共通認識を深めつつ協働運営を行った。また、日常業務においても、毎月の館内整理日に市職員とNPO法人が研修及び図書館業務の確認等、意思の疎通を図り、市民へのサービス向上に努めた。 ・本年度も移動図書館車を活用し、サービスの向上を図った。					
事業実施手法		<input type="checkbox"/> 市実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他					
指標名		29年度実績	30年度実績	元年度目標	2年度目標	3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1 ボランティア正会員数	140	136	140	140	140	人
	2 図書館での行事件数	263	272	270	270	270	件
成果指標 <small>対象にどのような効果があったかを示す指標</small>	行事に参加した人数	7,028	3,430	—	—	—	人
	目標達成率(実績/目標)			60.2	—	—	%
今年度の進捗状況	未達成		事業全体の進捗状況			計画どおり	

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成30年度	当初予算額	0	0	0	0	22,100	22,100
		補正予算額	0	0	0	0	0	0
		繰越予算額	0	0	0	0	0	0
		全体予算額	0	0	0	0	22,100	22,100
		決算額	0	0	0	0	22,100	22,100
		繰越額	0	0	0	0	0	0
		人件費	正規職員(7,321千円/人)	臨時職員(2,125千円/人)		総人件費		総事業費
		0.5	2.0		7,911		30,011	

【鳴門市行政評価】

【事務事業名：NPO法人との協働による図書館運営事業】

事業費推移	年度	29年度決算	30年度決算	元年度	2年度	3年度
	事業費	24,100	22,100	25,066	25,066	25,066
	うち一般財源	24,100	22,100	25,066	25,066	25,066
	人件費	8,601	7,911	7,911	7,911	7,911
	総事業費	32,701	30,011	32,977	32,977	32,977

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		図書館運営に加え、NPOの自主的活動により図書館での行事の充実が図られ、概ね有効性があった。
	効率性	B:概ね効率的だった		
②成果に対する評価	指標名	行事に参加した人数		協働の結果、図書館の行事が充実し、目標回数は上回ったが、仮設図書館での開催となったため、参加人数が目標に届かなかった。
	目標	5,700	人	
	実績	3,430	人	
	評価	C:あまり目標を達成できなかった		
③総合的な評価		B		参加人数が目標に達しなかったが、行事件数は目標を達成できたため、B評価としたい。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	NPO法人の自主的活動及び法人独自で研修を行うなど、図書館来館者のサービス向上に努め成果を上げている。今後も、図書館とNPO法人の協働を進め、サービス向上や利用者増加に向けた取り組みをつづける必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	R1年度	NPO法人との連携を高め、計画的に図書館運営及び図書館業務研修を実施する。			
	R2年度	NPO法人との連携を高め、計画的に図書館運営及び図書館業務研修を実施する。			